

2014.04.21-2

37会・宮崎県諸塚村

シコクフクジュソウ自生地のヤマシャクヤク



ヤマシャクヤク（山芍薬）キンポウゲ科

宮崎県・諸塚村天然記念物

(昭和五十七年六月一日指定)

福寿草(ふくじゅそう)及び自生地

福寿草は、キンポウゲ科で山の木陰に自生する多年生。温帯性で、北海道、本州、四国、九州の石灰岩地帯に多い。花弁は八重と一重があるが、この一帯は一重である。

九州で自生しているところとしては最南限に位し、宮崎県内では最も多く広い範囲に自生するといわれる。

雪割草(ゆきわりそう)とも言われ、例年一月下旬から二月下旬頃にかけて、黄色の花が咲く。

この周辺一帯福寿草の保護地として、諸塚村が、保護・管理を行っている。

15:08 シコクフクジュソウ(宮崎県諸塚村紋原(もんぼる)、標高850m)の案内看板



ヤマシャクヤク（山芍薬）キンポウゲ科



ジロボウエンゴサク (次郎坊延胡索) ケシ科



イワボタン（岩牡丹）ユキノシタ科
別名：ミヤマネコノメソウ



イワボタン（岩牡丹）ユキノシタ科
別名：ミヤマネコノメソウ



フウロケマン（風露華曼）ケシ科



イチリンソウ（一輪草）キンポウゲ科